

令和2年6月19日

議会議長 中野 博 様

総務建設委員会

委員長 杉 村 清

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和2年4月28日（火）午前9時00分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席
- 3 調査事項

(1) 地域公共交通運行計画について

地域公共交通網形成計画に基づく地域公共交通運行計画の策定について説明がされた。町の中心市街地を走る拠点循環バスの新規導入については、地元の自治会や各関係機関との具体的な協議・調整、必要な許可を受けるための手続き等を行う予定であり、令和3年秋からの運行開始を目標としている。

(2) 税・公金収納等方法の検討について

町では税・公金収納等の効率的な納付方法について検討を重ねており、その内容と結果について報告がされた。

現在、函南町における税・公金の納付方法は、金融機関等の窓口及びコンビニエンスストアでの納付書による納付と口座振替による納付との2種類に分けられる。

新たな納付方法を導入することにより、利便性の向上に期待ができるが、インターネットバンキングやクレジット納付といった方法は、導入に際し初期費用が多くかかるため、更なる検討が必要との結論に至った。

スマートフォンを用いた納付は、導入の初期費用がかからず、納税者も自宅に居ながらスマートフォンで納付書を読み、支払いが行えることから、利便性と収納率の向上に期待できると判断され、本年度より新しく導入したとの説明がされた。

今後も、収納率の向上に向けた納付方法の検討を続けられたい。

(3) 自治体クラウドの進捗状況の報告について

平成 31 年 4 月に発足した熱海市、伊東市、函南町自治体クラウド協議会における、プロポーザルによる公募の結果と、今後のシステム導入スケジュール、共同利用による経費の削減等について説明がされた。

基幹システムの切り替えに際し、業務におけるトラブル等が発生しないよう、計画的な切り替えや、職員への周知を徹底されたい。

(4) 新田排水機場について（現地視察）

新型コロナウイルス感染防止のため現地視察は中止し、資料による説明を受けた。

新田排水機場は平成 30 年度より大規模な改修が行われ、水中ポンプの追加、既存ポンプ及び除塵機の改修工事等が実施された。管理棟の更新も行われ、ポンプの集中管理が可能となっている。

付随する事業として、新田第 1 樋管と新田第 2 樋管を結ぶ管理用道路及び水路の整備事業が計画されている。